

ワイ・ウォーターシステム(SC-B)

<<カートリッジ交換手順マニュアル>>



- ◆ 本書は、ワイ・ウォーターシステム(元づけ浄水器)のカートリッジ交換に関して記載しています。ワイ・ウォーターシステムの取扱説明書と合わせてご使用ください。使用する部材の詳細な施工に関しましては、各部材の技術情報により取り扱うようにしてください。
- ◆ 本マニュアルを最後まで一読した後に施工を行ってください。
- ◆ 水道管内や浄水器には高い水圧がかかっており、内容と異なった取り扱いを行うと、死亡または重傷や障害を負う危険性があります。カートリッジ交換作業は基本的には水道工事業者による作業を推薦しています。ご自身で作業できないと感じた場合には、作業を開始せずに、ご購入先またはクラシアン(0120-500-500)またはお近くの水道工事業者へご連絡ください。その際にはL型レンチ工具(ヘクスローブL型レンチ T-30)のご準備をお願いいたします。クラシアンへご連絡の際は「元づけ浄水器のカートリッジ交換依頼」とお話しください。(工賃は有料となります)
- ◆ 施工の際は水道の元栓が完全に閉まっていることを確認し、保護のために必ず手袋などを着用して行ってください。
- ◆ 浄水器に付属のL型レンチ工具(L型ヘクスローブレンチ T30)を紛失された場合、またはお持ちでない場合には、下記urlまたはホームセンターや工具店などよりお買い求めください。
 - ・Amazon.co.jp
http://www.amazon.co.jp/%E3%82%A2%E3%83%8D%E3%83%83%E3%82%AF%E3%82%B9-ANEX-L%E5%9E%8B%E3%83%98%E3%82%AF%E3%82%B9%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%96%E3%83%AC%E3%83%B3%E3%83%81-T30-No-630/dp/B002SQLE36/ref=sr_1_1
 - ・楽天市場
http://item.rakuten.co.jp/nejiya/torxwrench_a_t30/
- ◆ 専用ボックスの天板は2本のネジをプラスドライバーで緩めて外すことで持ち上げられるようになります。その後は1ページの①から慎重に作業を進めてください。
- ◆ 万一の返品の際の返却送料はお客様のご負担でお願いいたします。返金は商品到着後となり、振込み手数料や送料等を引いた金額でのご返金となります。また、開封済みの商品は、いかなる場合でも返品には応じかねますのでご了承ください。
- ◆ 商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

株式会社サイエンス・メタルズ中村

TEL 0256-34-5621(代表) FAX 0256-34-5622



①. 水道元栓を閉める

ご自宅の水道の元栓を完全に閉めてください。蓋は四角形や丸形、樹脂製や金属製など様々です。



②. 近くの水道から水を流す

近くにある水道の蛇口を開いて、水がほとんど出なくなるまで水を流して水道管内を減圧してください。

1分以上、水が出続ける場合には他の蛇口を開いて減圧してください。

水が出なくなったら蛇口を閉めてください。

<<< 注意 >>>

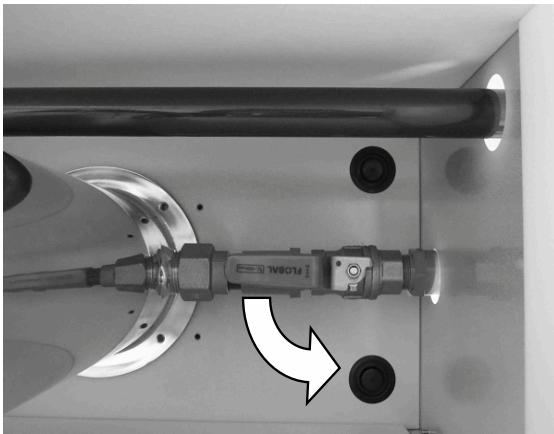
浄水器には非常に高い圧力がかかっています。この行程は元栓が完全に閉じられているかの確認を兼ねています。

③. 浄水器のコックを閉じる

浄水器は専用ボックスに納められている場合には、プラスドライバーを使用して上面のネジ2本を外して、フタを開けます。

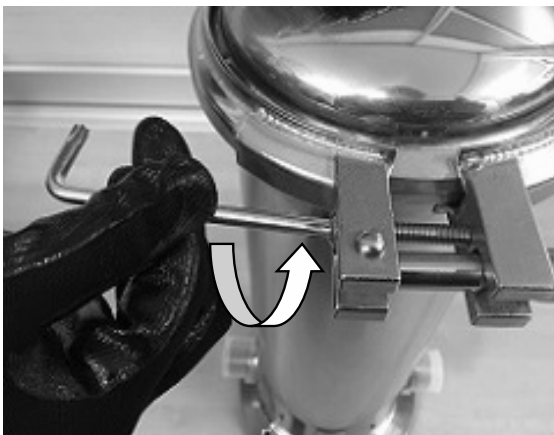
浄水器のIN側(入水側)にコックやバルブが取り付けられている場合は完全に閉じてください。

コックやバルブが取り付けられていない場合には④へ進んでください。



④. 悪戯防止用ロックボルトを緩める

L型レンチ工具の「柄の長い方」を使い、ロックボルトを反時計まわりに回して緩めます。



※屋内設置の場合は取り外してあることがあります。



⑤. 悪戯防止用ロックボルトを抜く

ロックボルトが完全に緩んだら、手で引き抜きます。
(紛失注意)



⑥. バンドのつまみを緩める

ゆっくりとクランプバンドのつまみを反時計まわりに回して緩めてください。
つまみが取れてしまうまで回さなくても大丈夫です。
きつくて回らない場合にはペンチなどの工具を使って緩めてください。



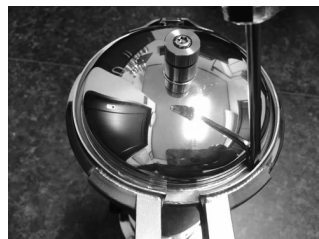
⑦. バンドのつまみを動かす

クランプバンドをしっかりと押さえて、つまみを画像の方向に傾けてください。



⑧. バンドを外す

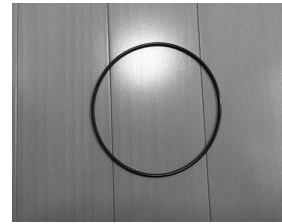
クランプバンドをゆっくりと浄水器本体から外してください。
きつくて外れない場合にはマイナスドライバーなどの工具を隙間に差し込んで外してください。





⑨. 浄水器のフタを開ける

フタを持ち上げて外します。内部に貯まっている水が溢れるので注意してください。



直径135mmの黒いパッキン(Oリング)が填っていますので、汚れていたら新カートリッジに付属のものと交換してください。



⑩. 使用済みのカートリッジを引き抜く

浄水器をしっかり押さえて、カートリッジの取っ手をしっかりと持って引き抜きます。内部に溜まっている水が溢れるので注意してください。

長期間、水中にあったために強度が劣化している恐れがあります。万一、カートリッジから蓋や底が外れてしまった場合は、上手く掴んで外してください。



⑪. 浄水器の内部を確認

念のために浄水器の内部を確認してください。汚れやゴミが気になる場合は、取り除いてください。

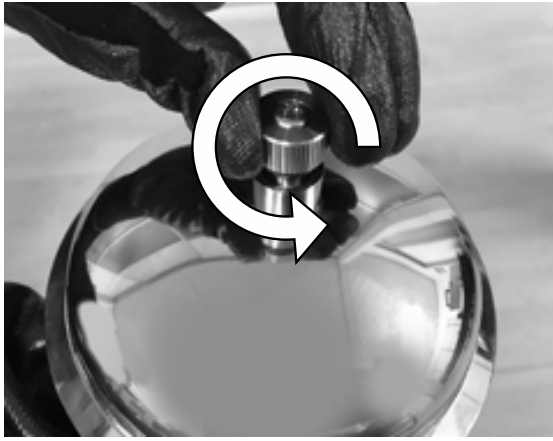
サブカートリッジ「活水ヘルス8」をご使用の場合は、8ページへお進みください。



⑫. 新しいカートリッジを充填

購入した新しいカートリッジを画像の位置までしっかりと押し込んでください。真横から見ると、本体よりもカートリッジが若干飛び出していますが正常です。





⑬. カートリッジ押さえ用ねじを緩める

カートリッジ押さえ用ねじを指で摘み、反時計まわりに2~3回転、回してください。



⑭. パッキンの確認

黒いパッキン(Oリング)が溝に完全に収まっているか確認し、収まっていない場合には、しっかりと詰め込んでください。
(パッキンが完全に填っていない場合、確実に水漏れが発生します。)

<<< 注意 >>>

パッキンは少し大きめに出来ています！
溝に納めにくいかもしれませんが、はみ出しの無いように、しっかりと溝の中に収めてください。



⑮. 浄水器のフタを閉じる

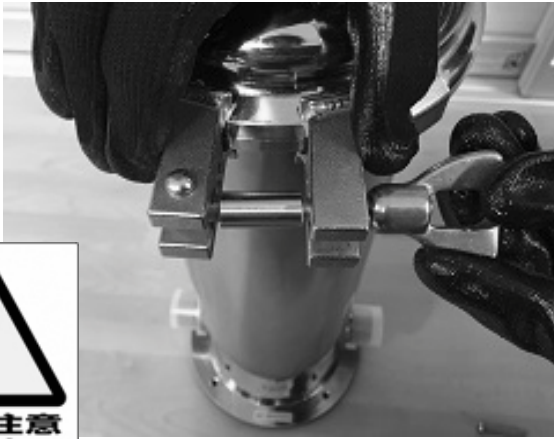
フタは真上から下ろすようにしてゆっくりと閉じてください。

(前行程でパッキンがしっかりと収まっている場合には、全周の隙間が均等になります。)



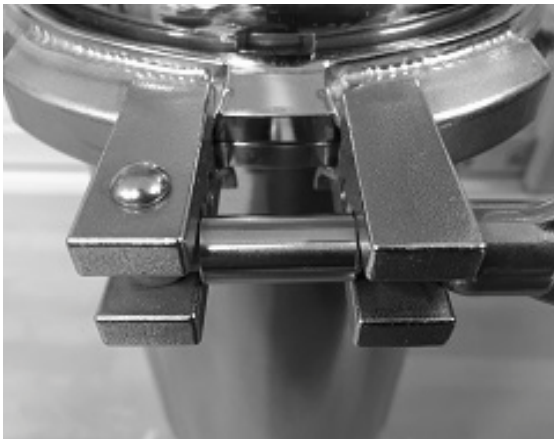
⑯. バンドを取り付ける

浄水器本体にゆっくりとクランプバンドを取り付けます。両手で押さえながら作業してください。



⑰. バンドのつまみを回して 締め付ける

クランプバンドのつまみが回らなくなるまで時計まわりに強く回して締め込みます。締め込めない場合にはペンチなどの工具を使って、強く締め込んでください。



⑱. バンドの締め付けを確認

つまみがしっかりと締め付けられた場合には、画像のようになります。締め付けが足りない場合には、もう一度締め直してください。

(締められない場合には、パッキンがしっかりと填っていないことが考えられます。クランプバンドとフタを外し、パッキンの状態を確認してください。)



※屋内設置の場合は取り付けなくても支障ありません。

⑲. 悪戯防止用ロックボルト を締める

ロックボルトを穴に差し込み、L型レンチ工具の「柄の長い方」を使って、時計まわりに回して軽く締め込んでください。悪戯防止用のロックネジですので、強く締め込まなくても問題ありません。



⑳. 悪戯防止用ロックボルト の確認

画像の位置まで締め込まれていれば十分です。キツく締める必要はありません。



②①. バンドの締め付け再確認

念のため、再度ツマミを時計まわりに回して、増し締めしてください。



②②. カートリッジ押さえ用ねじを締め込む

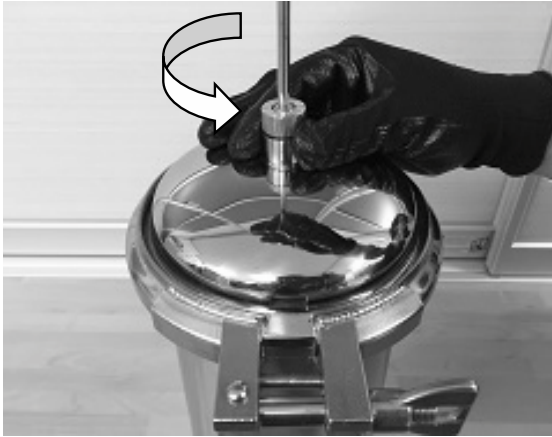
カートリッジ押さえ用ねじを指で摘まみ、時計まわりに回して軽く締め込んでください。

- これでカートリッジの交換作業は完了です。
- 浄水器の横のコックまたはバルブをゆっくりと開き、次に水道元栓を開いて通水してください。
- 浄水器から水漏れが発生している場合は組立作業に問題があったと考えられます。「①水道元栓を閉める」から作業を行っていただくか、購入先もしくはクラシアンまたは水道工事業者へ連絡してください。

※下記の事項を特にご確認ください。

- ①. カートリッジは奥までしっかりと填っていますか？
 - ②. パッキンが溝からはみ出ていませんか？(はめ込み難いので焦らずに行ってください。)
- 問題が無いようでしたら、次ページの空気抜き作業に進んでください。

※ 以降は空気抜きの手順です。空気抜きを行わないと、水量が著しく低下する場合があります。また、原水バイパス機構が正常に作動しない場合がありますので、空気抜き作業は必ず行ってください。



②③. 減圧ねじを緩める

トップにあるカートリッジ押さえ用ねじを手でしっかりと押さえて、L型レンチを使い、減圧ねじを反時計まわりに1～2回転、回して軽く緩めてください。



②④. 空気抜き

減圧ねじを緩めた隙間から、内部の空気を出します。
水が出てくるまで、この状態を保ってください。

<<< 注意 >>>

減圧ねじを回し過ぎると外れてしまいますのでご注意ください。



②⑤. 減圧ねじを締め込む

隙間から水が出始めたら、L型レンチ工具を使って、時計まわりに回して減圧ネジを締め込んでください。

<<< 注意 >>>

止水できれば強く締め込まなくても大丈夫です。

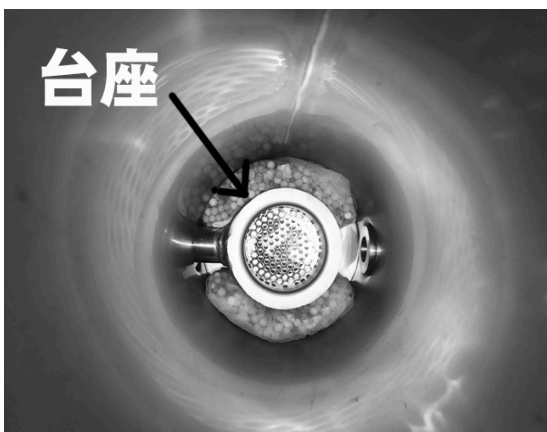
- カートリッジ交換後は、蛇口1カ所を全開にして1分以上の「捨て水」を行ってください。
- これでカートリッジ交換作業が完了となります。
- 使用済みカートリッジは行政の指示に従い、分別ゴミなどとして廃却してください。
- L型レンチ工具は、次回のカートリッジ交換の際にも使います。大切に保管してください。

◆ 活水ヘルス8を交換される場合。



I. 使用済み活水ヘルス8を取り出す

浄水器の内部の底側に詰められている使用済みの「活水ヘルス8」を取り出してください。



II. 新しい活水ヘルス8を充填する

浄水器の内部の一番奥に新しい「活水ヘルス8」を入れ込んでください。
中心にある円形の台座の上にヘルス8の一部が乗り上げてしまわないようにご注意ください。

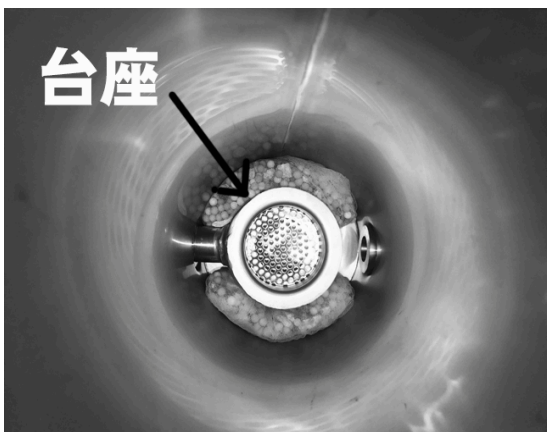
ここまでの作業が完了しましたら、3ページの⑫よりカートリッジ交換作業を再開してください。

◆ 活水ヘルス8を交換しない場合。



I. 活水ヘルス8を取り出して洗浄する

浄水器の内部の底側に詰められている「活水ヘルス8」を取り出し、バケツや洗面器等に貯めた水の中で数秒間、ヘルス8を優しく揺らすようにして洗ってください。



II. 活水ヘルス8を再び充填する

浄水器の内部の一番奥に濯ぎ終わった「活水ヘルス8」を入れ込んでください。
中心にある円形の台座の上にヘルス8の一部が乗り上げてしまわないようにご注意ください。

ここまでの作業が完了しましたら、3ページの⑫よりカートリッジ交換作業を再開してください。